

令和 2 年度
第 2 回
総合教育会議議事録

日時 令和 2 年 10 月 23 日 (金) 午後 1 時 30 分～
場所 体験型経済教育施設「Elem (エリム)」
1 階カフェテリア

第2回総合教育会議 議事録

1 日 時 令和2年10月23日（金）午後1時30分～午後3時

2 場 所 体験型経済教育施設「Elem（エリム）」1階カフェテリア

3 出席者 いわき市長 清水 敏男

いわき市教育委員会 教育長 吉田 尚

いわき市教育委員会 教育長職務代理者 馬目 順一

いわき市教育委員会 委員 根本 紀太郎

いわき市教育委員会 委員 宮澤 美智子

いわき市教育委員会 委員 小峰 美保子

4 議 題 いわき市教育大綱の改定について 資料1～4

5 その他 磐城平城本丸跡地での遺構発見について

【会議内容】

1 開会

2 議題

会議設置要綱第4条の規定により、市長が議長となること、また、同要綱第7条第2項の規定による第2回会議の議事録への署名は、吉田教育長及び馬目委員が行うことを確認した。

(1) いわき市教育大綱の改定について

① 事務局説明

ア 政策企画課企画調整係 米本係長

資料1「『いわき市教育大綱』今年度改定スケジュールについて」、資料2「『いわき市教育大綱』に係る新旧対照表」、資料3「『いわき市教育大綱』(案)」、資料4「いわき市教育大綱の改定について」により説明を行った。

② 質疑、意見等

(根本委員)

- 前文の下から2つ目の段落のところに、「国際教育研究拠点」という言葉が入っているが、どういったものか、進捗状況はどうか、いわき市に関係するのかどうかを教えてほしい。

(米本係長)

- ・ 国際教育研究拠点については、震災後、国が進める「福島イノベーションコースト構想」の一環として、浜通りの大きな施設整備になり、復興庁が主体となって進めているものである。主に、同構想で掲げる、「ロボット」・「廃炉」・「エネルギー」といった分野の研究拠点と、人材育成拠点が融合された施設となっており、非常に注目を集めている。
- ・ 進捗については、昨年度から開催されている有識者会議で最終的なとりまとめがなされ、その内容が政府に提言され、年内には国の方で最終的な整備案を決定するという状況である。新聞でも、浜通り地域のどこに立地されるかという報道が出ている状況。
- ・ 前文に入れた理由としては、人材育成拠点ということもあり、浜通りの復興人材の育成を担っていくという方針が出されており、本市の人材育成においても、非常に大きな意味を持つ施設と想定される。特に、整備されてから数年間については、同施設の人材育成の仕組みなどに、いわき市がどのように関わっていくのかという部分も大切になってくるという認識のもと、前文に入れたものである。

(根本委員)

- ・ 前文について、これまでの大綱はどうなのか、現状はどうなのか、これからはこうしていくという風にまとめられており、とても分かりやすいし、これまでの意見もくみ取って作っていただいていると思った。
- ・ 「施策の基本的な方向性を定めたところですが」(資料2 1ページ2段落目)という部分が、後ろ向き・逆説的な表現に感じる。例えば、「方向性を定めました。そして、『地域全体で人を育て』として、「基本理念や目標などは、今なお、決して色あせるものではありません」ではなくて、「今も大切なものです」など、前向きで分かりやすい言葉のほうが、より読もうという風になると思う。
- ・ 「施策の方向性について見直しを行う」(資料2 1ページ7段落目)となっているが、「見直す」というと、なにか足りないところがあったからとなってしまうため、「より深める」とし、「必要に応じた内容等の見直しを可能」(資料2 1ページ7段落目)となっているところも、「検討」としてはどうかなと思う。

(米本係長)

- ・ 修正させていただく。

(小峰委員)

- ・ 前文は、前大綱とのつながりを踏まえて、何が変わって、社会情勢も踏まえて、何を重視していくのか、次への方向性もとらえているということで、

だいぶすっきりした印象になっていると思う。

- ・ 社会情勢がかなり変わってきてているということはわかるが、教育においては「不易と流行」という言葉があり、時代を超えて変わらないもの、価値のあるものをしっかりと身に着けるということが、教育にとってはとても大事なことだと思う。そういうところから見ても、本文で「豊かな人間性」や「健康や体力」(資料2 3ページ)など、時代が変わっても変わらず価値のあるものも記載されているため、前文のなかにも、社会状況の変化によって必要になるものと時代が変わっても価値のあるものを、両方とも教育により子どもたちに身につかせるというような文言が入るとよりいいと感じる。
- ・ 子どもたちには、自然体験や実体験などの「体験」が大事であるので、「『学び』をはぐくむ機会の充実」の取組み例の4つ目(資料2 5ページ)に、「学校・家庭・地域の連携・共同による体験等の機会の充実」というような形で盛り込んでいくとよいのではないかと思う。

(米本係長)

- ・ 文言修正について検討させていただきたい。

(市長)

- ・ 自然体験をさせることが、子どもたちの生きる力につながっていくと思うので、どこかにそのような文言を入れた方がよいと思う。

(宮澤委員)

- ・ 前文の2段落目(資料2 1ページ)で、「今後のまちづくりに最も重要なことは、～のもと、～ですが、～ではありません。」と1つの文になっているが、最も重要なことがわかりづらいため、「最も重要なことは、人財をいかにつくるかに尽きるということです。」と一度文章を止めて、「この考えのもと」とすると、読み手にすっきり伝わると思うので、修正をお願いしたい。

(教育長)

- ・ 前文の中で「不確実性」(資料2 1ページ)という言葉が出てくるが、ガルブレイスの「不確実性の時代」を想起し、古い表現のように感じるため、この言葉の使い方を考えた方がよい。
- ・ 「将来を予測することが困難」(資料2 1ページ)という表現もあるが、中央教育審議会では「将来の変化を予測することが困難な時代」としているので、正確な表現をした方がよい。

(馬目委員)

- ・ 「不確実性」という言葉は、「不安定感」や「流動的」という言葉に変えた方がよい。

- ・ 「未来を生きていく」(資料2 1ページ) という表現は、「未来に向かっていく」という表現の方が、文章が生きると思う。
- ・ 「未知の領域」(資料2 1ページ)について、「未知」という言葉は非常に難しい言葉であるので、最近の言葉でいえば、「多様性」という言葉の方がすっきりするではないか。
- ・ 「学びの質を高める」(資料2 1ページ) という表現になると、主語が誰になるかということがわかりづらいため、「教育の質を高める」とした方がよいのではないか。
- ・ 「発掘」という言葉は「土の中を掘る」という意味に限定されるため、「地域文化の価値の発掘」(資料2 11ページ) を「地域文化の価値の再認識・再評価」とし、「史跡の価値の発掘」(資料2 11ページ) を「史跡の価値の掘り起こし・再評価による新たな魅力の創造」と変えればいいのではないかと思う。文化財保護法施行70周年であるため、このように表現が入ったということは非常にいいと思う。

(根本委員)

- ・ 前文で「計画期間の設定を行わず」(資料2 1ページ) となっているが、最長だとどのくらいかという意味を含んでいるのか。また、想定期間よりも早く検討が必要になった場合に、誰が発議するのかというところを教えてほしい。

(米本係長)

- ・ 今回の計画期間の設定については、将来の変化の予測が困難な時代という部分が色濃くなっている状況であるため、計画期間を伸ばしてずっと検討しないということではなく、より柔軟に検討できるような形としてとらえている。
- ・ 総合教育会議は継続して実施するため、会議の中で時代の変化を見極めながら、議題に挙げるべきタイミングなのかどうかを諮っていきたいと思う。
- ・ 前大綱が5年と計画期間が設定されていたため、基本的には5年で何もなかった場合は、5年をタイミングとして改定の検討が必要かというのを見極める時期ではないかと事務局として思っている。

(根本委員)

- ・ 私も、社会情勢を考えると、ある程度柔軟に対応できた方がよいと考える。

(馬目委員)

- ・ 前文については、すっきりとした、非常にいいものができたと思う。

(宮澤委員)

- ・ 遠隔授業などのオンライン学習は、過疎部や不登校の子どもの学びを支えるものであると思うが、対面を通じて人格形成や社会性、言語能力を身につけることができる学校教育は、とても大切だと思う。
- ・ 教育が人を作るものであるため、指針・方針となる教育大綱は大事だと思うので、引き続きよろしくお願ひしたい。

(根本委員)

- ・ 学校訪問で、多くの校長先生から、今の子どもたちの自己肯定感が低いという話を聞いており、いわき・福島・日本を好きになるには、自分の存在を認め、自己肯定感を高めるというのが根本にあると思う。それを実現するための大綱だと思っている。

(市長)

- ・ おっしゃる通り。自己肯定感のないところに誇りが生まれてこないと思うので、この教育大綱が基本中の基本になると思う。引き続きご協力願いたい。

3 その他

市長より、磐城平城本丸跡地での遺構発見についての報告があり、今後遺構の活用について、関係者と協議していく旨の説明があった。

4 閉会

【署名】

吉田尚
馬日一